



for YAMAHA MT-09

2014-2020

**ノーマルフロントフォークにダンピングアジャスターを後付け!
高性能カートリッジフォークへ MT-09 をアップグレード!**



TASC for YAMAHA MT-09 (14-20) ¥133,100 (税抜 ¥121,000) TASCMT09

TASC は部品単品での販売はしておりません。TASC の組込みには高度な技術を要するため、弊社にて組込み作業を行います。表示価格には組込み工賃が含まれております。

TASC 組込み時に消耗部品の交換料金 ¥8,580 (税抜 ¥7,800)

交換部品：スライドメタル、ガイドメタル、ダストシール、オイルシール (ダストシール、オイルシールは SKF)

ノーマルフォークスペック

- 圧側
ダンピング
アジャスター
非装備
- 片側
カート
リッジ式
- 純正
スプリング
プリロード
アジャスター

TASC フォークスペック

- 伸側
ダンピング
アジャスター
- 圧側
ダンピング
アジャスター
- カート
リッジ式
高性能
積層シム
- TASC
スプリング
プリロード
アジャスター
- 専用
フォーク
スプリング

TASC 内部イメージ

走りを楽しめる MT-09 へ TASC でフルアジャスタブル化

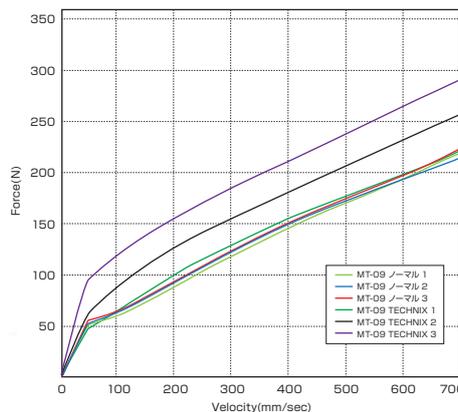
純正は片側のフォークのみにダンパーが装着され、ダンパーボリュームが足りない MT-09。フォークの動き出しは反発力が少ないため、路面の接地感が少し薄く感じられます。減衰力の不足により、ブレーキングでは一気に奥まで入ってしまいます。また、ブレーキをリリースした後の戻りも早く、コーナリング中はフワフワと落ちて来ません。またストローク奥で硬くなる傾向があり、大きなギャップなどを通過すると突き上げを感じます。

そこで Technix では TASC キットを MT-09 用に新たに開発。片側をコンプレッションダンパー、もう片側をリバウンドダンパーの左右独立調整式システムに大きく変更。さらにスプリングレートも見直し最適化。ダンピングにワイドな調整幅を持たすことで、ストリートからスポーツ走行までの幅広いシチュエーションで最適な特性を得ることが可能となります。

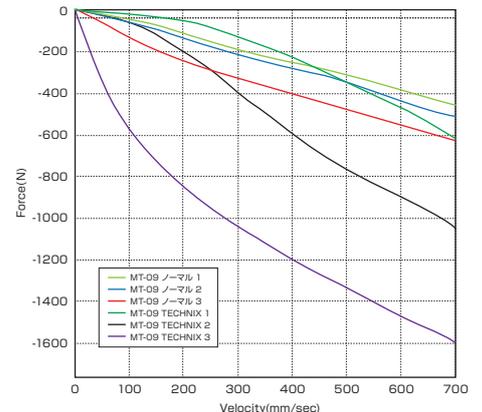


ダイノテストと実走行テストで、様々なライディングフィールドのセッティングデータをチャート化仕様を決定しています。

MT-09 TASC コンプレッションの比較例



MT-09 TASC リバウンドの比較例



ストリートセット

低速、低荷重でもフロントを使えるように圧縮減衰は弱め、小さなギャップも確実に吸収しライダーへの不快感を大幅に軽減。ブレーキを離してゆっくりコーナーにアプローチしても旋回するようにプリロードは抜き気味に。フロントタイヤが路面に留まるように伸び側減衰は若干効かせてコーナリング中に若干前下りになるようにセットアップ。

ワインディングセット

積極的にバイクを旋回させるため、ブレーキを当てながらコーナーにアプローチすることを前提にストリートセットよりもプリロードと圧側減衰を掛ける。切り替えて軽快に車体を操る為に、あえてリバウンドはストリートセットと同じ。

サーキットセット

ブレーキングをハードに掛けられるように、プリロードを大きく掛け、それに伴いフルバンク状態でもフロントタイヤを路面に留まらせる為にリバウンドも強めにセット。フロントタイヤにしっかりと荷重を掛け、積極的にライダーがマシンを曲げていける仕様で、サーキット走行で「攻める」走りをするライダー向けのセットアップ。

弊社テストでは、リアショックを「NITRON R3 シリーズ」を装着してテストしております。車体のバランスを取るために同ショック又は同等の社外品への交換を推奨致します。同ショックを装着の場合には、各ステージごとのリアショックセットアップデータの提供も可能です。またフロントのレート不足に対応したスプリングキットもご用意しております。スプリングレート 0.85kg/mm (品番：TTFS85) 0.95kg/mm (品番：TTFS95) の2タイプを各 27,500 円 (税込) でラインナップ。詳しくはお問い合わせください。



有限会社テクニクス 〒344-0122 埼玉県春日部市下柳 43-1 TEL: 048-795-4423 FAX: 048-795-4424 E-mail: shop@technix.jp URL: www.technix.jp

【ご注意】：製品の改良・相場の変動により、価格・仕様は予告無く変更される場合があります。掲載の色調は環境により実際と異なる場合があります。